商機拡大の場に

四国産業人クラブ

概　要

◇２０１０年（平22）12月３日設立　会員数２３人
◇事務局所在地 ＝ 高松市磨屋町６の６ドムス66―501
◇電話 ＝ ０８７・８２１・３６４１

特集・挑戦する日本の経営者たち

人的ネットワークの架け橋

製造業を中心に地域発展に貢献

「キャンパスベンチャーグランプリ四国」表彰式

四国産業人クラブは、経営役立つ情報の提供や人的ネットワーク構築の架け橋となるやモノづくりに関する講演会、セミナーをはじめ、地域活動を展開している。内外の先端技術産業施設や工場見学会、他地域の産業人クラブとの交流会、親睦ゴルフ大会などを実施。企業経営に関する情報提供などを通じて、会員相互の親交を深めている。

懇親会をはじめとするイベントを通じて会員相互の親交を深める一方、同じ経営者仲間としてビジネス上の課題や悩みを共有し、互いに切磋琢磨することを目指している。自社ビジネスを成長させることで、製造業を中心に地域産業の発展に貢献できる組織を目指す。

10月25日には、大型アクリル水槽の分野でトップメーカーの日プラ（高松市）、オリジナル高級家具の受注製造販売などを手がける桜製作所（高松市）の見学を予定。26日には坂出カントリークラブ（坂出市）で親睦ゴルフ大会を開催、日頃の腕を競い合う予定だ。

起業家を目指す学生の支援事業として「キャンパスベンチャーグランプリ（ＣＶＧ）四国」を四国経済連合会、日刊工業新聞社との共催で実施。学生からアイデアを募集、顕彰して起業家精神を育成するイベントで、ＣＶＧ参加者のなかから実際に起業した若者も少なくない。

２０１３年度の活動では、他の産業人クラブとの交流会をはじめ、６月７日には日本全国のトヨタ販売会社の中で、お客様満足度ナンバーワンを連続達成しているネッツトヨタ南国（高知市）の横田英毅取締役相談役による人間性尊重の組織作りや事業運営の講演会を開いた。８日には、高知県香南市の土佐カントリークラブでゴルフコンペを開催、会員相互間の親交を深めている。

阿波スピンドルの工場を見学（徳島県吉野川市）

6月に開いたゴルフ大会（土佐カントリークラブ）

主要会員企業プロフィル

一貫生産ライン

■日東河川工業（高松市、087・833・4433）

1953年に創業。「水のある豊かな暮らしの創造」をコンセプトに、水門の総合メーカーとして長年の信頼と実績をバックボーンに独自のテクノロジーを駆使。各種転倒せきや昇降水門、エアーラバーゲート、除塵設備、水処理設備、ダム設備など数多くの機器を製作している。

全国にひろがる営業所から最新の情報をネットワーク化し、専門スタッフによる現場調査から始まり、それぞれにあった設計を行う。一貫した生産ラインにより多くのノウハウを生かした生産システムを確立している。

加工対象を拡大

■ハガタ屋（高松市、0879・25・3121）

1967年に創業。紙を500枚重ねて打ち抜く「封筒用抜型」繊維、皮革、ゴム、プラスチックフィルムなど打ち抜く「抜き刃型」などを手がけるトップ企業。鋭い切れ味と納期の速さで零細企業から上場企業まで1000社以上の企業と取引がある。現在、力を入れている自動車のバンパーなど曲面状で成型品を痛めずに穴開け、切断する「三次元抜き型」をはじめ、防弾チョキ、宇宙服などに使用される「スーパー繊維裁断用抜き型」、「炭素繊維強化プラスチック（ＣＦＲＰ）抜き型」など加工対象を広げている。

顧客第一主義

■宇治電化学工業（高知市、088・832・6161）

1939年創業の研磨材メーカー。同社は電気炉による溶融技術が得意。これに顧客第一主義という企業理念が融合することで、これまでにさまざまな製品を開発してきた。

51年に当時世界初の人造研磨材として発売した「トサエメリーエキストラ」の開発には、得意の溶融技術が生かされた。独自の粒度規格により、天然研磨材に比べて粒子が均一で、安定した結晶構造による高い研磨性能がロングセラーの要因だ。

環境対応型製品の開発にも積極的に取り組んでいる。同社が展開する「乾式バレル研磨」は、水を使用しない研磨方法で、研磨後の廃水処理が必要ないため、環境負荷が低いことが特徴だ。

自社製品開発

■栄光工業（高知県南国市、088・864・1116）

1980年に金属総合加工企業として創業。主力業務は各種産業機械の部品加工や組み立て。充実した設備と長年培ってきた技術力による、多品種少量生産と短納期が強みだ。

10年には設計・開発部門を設置し、従来のＯＥＭ製品の部品加工や組み立てに加え、自社製品の開発やＯＥＭ製品の設計から完成品までの一括受注体制を確立した。

２０１３年４月には自社製品第一号「電動低所作業車」が完成。今後は設計・開発部門の強化を図り、自社製品開発を推進していく計画だ。

会長インタビュー

四国から元気な情報発信

西山 彰一 氏
（宇治電化学工業社長）

―活動内容を教えてください。

「四国産業人クラブは２０１０年12月に設立されました。会員の業種は機械、エネルギー、建設、電気・電子・サービスなど多岐にわたり、会社規模も大手から中小企業まで幅広いのが特徴です。異業種間の交流や経営、技術に関する情報提供などを通じて、会員相互取引ほか、他地区の産業人クラブとの交流などビジネスチャンスを広げる場として利用いただいています」

―会員間のネットワーク形成が魅力ですね

「会員企業は、いずれも高い志と日々の創意工夫によって世界経済の激動に対応し、前向きに経営をしています。会員間の交流を通じて、創意工夫や小さな発見が新しい価値が生まれることもあります。規模は小さいですが、これからも四国から全国へ元気な情報を発信していきます」

―四国各県の産業について説明してください

「各県で特色ある施策を推進しています。徳島県は『ＬＥＤバレイ構想』を推進しており、発光ダイオード（ＬＥＤ）の用途を拡大する企業との共同研究・開発や、最先端技術を持つ新製品や高付加価値製品を市場に送り出す支援を進めています。『自然エネルギー立県とくしま』への官民一体となった取り組みが、ＬＥＤ、リチウムイオン蓄電池の生産拠点を誘致する運動となっております」

―香川県はどうですか

「健康関連分野の基盤技術の活用や、医療や福祉機器の開発、食と健康を中心に一次産業との産学官連携による研究開発が注目されています。また『うどん県』として大々的にＰＲ活動を展開したり、島しょ部を中心に瀬戸内国際芸術祭が盛んに行われています」

―最後に高知県をお願いします

「製紙、特殊製紙、窯業製品、圧入式土木機械などの製造が順調に進展しています。家電製品、ＩＴ関連の動向による影響があるものの、省エネ対応への新規機種への買い替え需要が見込まれております。また南海地震による大きな被害が想定されており、護岸工事などハード面の防災対策も進めていますが、地元企業による防災製品の研究開発の促進にも注力しています」

「いま四国はおもてなしの歴史を四つの県が共有し、四国八十八カ所巡礼の道のユネスコ世界遺産の指定に向けて歩んでおります。是非一度、四国へお越し下さい」

―活動内容を教えてください。

「四国産業人クラブは２０１０年12月に設立されました。会員の業種は機械、エネルギー、建設、電気・電子・サービスなど多岐にわたり、会社規模も大手から中小企業まで幅広いのが特徴です。異業種間の交流や経営、技術に関する情報提供などを通じて、会員相互取引ほか、他地区の産業人クラブとの交流などビジネスチャンスを広げる場として利用いただいています」

―会員間のネットワーク形成が魅力ですね

「会員企業は、いずれも高い志と日々の創意工夫によって世界経済の激動に対応し、前向きに経営をしています。会員間の交流を通じて、創意工夫や小さな発見が新しい価値が生まれることもあります。規模は小さいですが、これからも四国から全国へ元気な情報を発信していきます」

―四国各県の産業について説明してください

「各県で特色ある施策を推進しています。徳島県は『ＬＥＤバレイ構想』を推進しており、発光ダイオード（ＬＥＤ）の用途を拡大する企業との共同研究・開発や、最先端技術を持つ新製品や高付加価値製品を市場に送り出す支援を進めています。『自然エネルギー立県とくしま』への官民一体となった取り組みが、ＬＥＤ、リチウムイオン蓄電池の生産拠点を誘致する運動となっております」

―香川県はどうですか

「健康関連分野の基盤技術の活用や、医療や福祉機器の開発、食と健康を中心に一次産業との産学官連携による研究開発が注目されています。また『うどん県』として大々的にＰＲ活動を展開したり、島しょ部を中心に瀬戸内国際芸術祭を開催するなど観光誘致の取り組みも特徴的です」

―愛媛県は？

「製紙や先端化学、精密機械加工、造船、繊維など幅広い分野の産業が集積していることが特徴です。近年は、大手メーカーの炭素繊維生産拠点が松山市にあることから、地元企業による炭素繊維の加工技術や、新しい使用用途の研究開発を開催するなど観光誘致の取り組みも特徴的です」

―愛媛県は？

「製紙や先端化学、精密機械加工、造船、繊維など幅広い分野の産業が集積していることが特徴です。近年は、大手メーカーの炭素繊維生産拠点が松山市にあることから、地元企業による炭素繊維の加工技術や、新しい使用用途の研究開発

水のある豊かな暮らしの創造

事業内容

各種転倒堰、昇降水門、ダム設備、除塵設備、
エアーラバーゲート、水処理設備、引扉、水管橋、
クレーン、その他鋼構造物の設計・製作・販売・施工

日東河川工業株式会社
〒760-0007 香川県高松市中央町５番３号
TEL(087)833-4433(代表)　FAX(087)836-0655

株式会社 栄光工業
一貫生産の出来る　設計　開発　加工　組立
金属総合加工企業です
１０月稼働開始

▲本社工場
〒783-0023　南国市廿枝1307
TEL(088)-864-1116　FAX(088)-864-1119

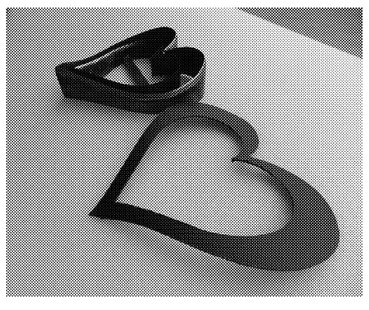
▲第二工場（テクノ工場）
〒783-0007　南国市明見898-27
TEL(088)-863-6800　FAX(088)-863-1771

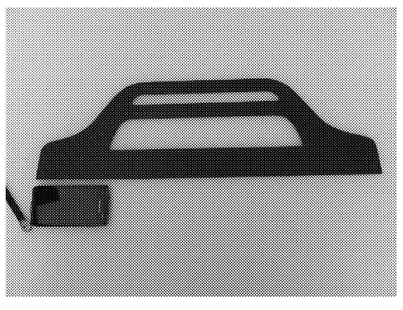
▲第三工場（まほろば工場）
〒783-0055　南国市双葉台三番地

創意と技術で未来に挑戦!

現在社員数約 170 名。さらなる飛躍に向けて 200 名体制を目指しております。

『日本の未来のものつくりを支える
スーパー繊維裁断用抜型、成形品3D抜型
CFRP裁断抜型刃物』





日本古来の伝統を守り続けるハガタ屋から新しいものつくりを提案する新開発の抜型を提供いたします。
打き抜ち裁断が無理とされていた難素材が従来のプレス機で打ち抜ける、日本でしか作れない付加価値の高い製品作りに活用して欲しい強靱に丁寧に作り上げているのが自慢です。

また、使用頻度に伴った再研磨や改造も可能。いつまでも、長く使っていただけます。

ユーザー様の御意見が抜型作りの貴重な土台となり、次世代抜型開発にも参考になりますので、御遠慮なく御意見・ご感想をお聞かせ下さい。

第2回ものづくり日本大賞　四国経済産業局長賞受賞

株式会社 ハガタ屋
〒769-2702　香川県東かがわ市松原1780-6　TEL 0879-25-3121　FAX 0879-25-0010
http://www.hagataya.co.jp

環境に配慮した 乾式バレル研磨システム

全金属・樹脂・セラミック部品の
粗研磨から鏡面研磨まで可能!!

超高速遠心バレル DC400-SP

●排水処理が不要クリーンな作業環境を実現。
●運転時の騒音を大幅に低減。
●研磨槽サイズをカスタマイズ可能、多品種・少量生産に対応。
●従来機よりさらに高回転研磨を実現、研磨時間の短縮が可能。
●歯科部品（クラスプ、クラウン）の研磨作業軽減に最適です

UJIDEN 宇治電化学工業株式会社
本　社　TEL 088-832-6162　フリーダイヤル0120-326162
東京営業所　TEL 03-3667-2426　FAX 03-3667-6803
大阪営業所　TEL 06-6971-2381　FAX 06-6971-4309
ホームページ　http://www.ujiden-net.co.jp